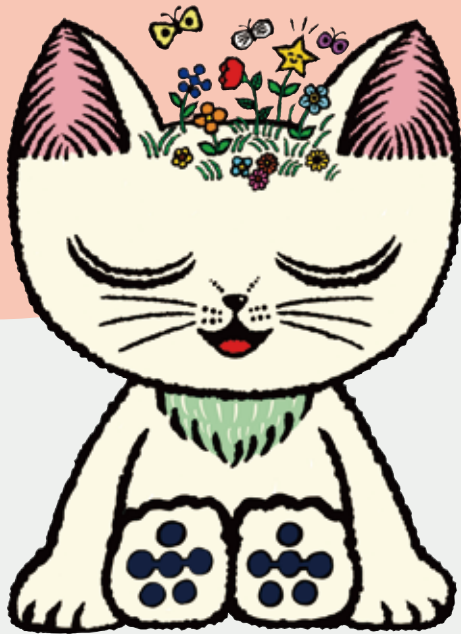


- ✓ マツ六の公式キャラクター「あすにゃん」が誕生しました！
- ✓ 理学療法士からみた手すりハ
- ✓ 建築金物のあれこれ古株指南



©SHIN TANAKA

## マツ六の公式キャラクター

# あすにゃん

が誕生しました！

これから  
よろしくね

明るい未来に想いを馳せ、  
目を瞑ってアイデアを生み出そうとしているネコ。  
頭の花には、「想像力」と「アイデア」が詰まっています。  
良いアイデアが思いつくと、花は元気に育ち、キラキラと輝く。  
ニョキニョキとアイデアと技術が成長し、花開き、  
燃えるように静かな熱い心を秘めた姿が特徴。

Profile

【学名】ネコ科 頭花ネコ属  
【性別】ひみつ  
【年齢】100歳を超えているらしい。  
【誕生日】4月22日  
地球や環境のことを考え、感じ、  
行動する日（アースデイ）。  
【生まれ】地球  
【性格】みんなに優しく寄り添うタイプ。  
【好物】三色だんご  
【使命】人と地球の健康寿命を  
のばす。

### 誕生秘話

「あすにゃん」は、マツ六株式会社の開発チームが掲げるパーパス（取組みや目標）である「アイデアと技術で、人と地球の健康寿命をのばします。」を体現したキャラクターです。当社のパーパスを社会に広く知らせ、共感し、愛着を持っていただくことを目指しています。「未来（明日＝あす）」と「地球（アース）」を想うネコ、が名前の由来です。



アイデアと技術で  
人と地球の健康寿命を  
のばすにゃん。

### ●キャラクター作家

たなかしん Shin Tanaka

1979年大阪生まれ 画家・絵本作家  
絵の下地にアトリエのある明石の海の砂を使い、独特のマチエールを生みだす。  
海砂は波打ち際の細かい部分を使う。そこには、山から運ばれた岩や砂など大地の恵み、海から運ばれた貝殻や珊瑚などの海の恵みが混ざり合う。

採取した海砂は塩を洗い流し、天日に干す。

そうすることにより、太陽のエネルギーさえもキャンバスに閉じ込める。

画家として活動する傍ら、2002年頃から絵本を描き始める。台湾の出版社から初の絵本を出版。

以降、著書多数。「ねむねむごろん」(KADOKAWA)がベストセラーに。

2020年「一富士茄子牛糞(ブルギー)」で第53回日本児童文学者協会新人賞を受賞。

朗読劇として舞台化される。

<https://www.misagi.net/>



今後は、「あすにゃん」を通じてマツ六をより身近に感じてもらうとともに、カタログ、広告、販促グッズ、Webコンテンツ、公式SNSなど、活躍の場を拡大していきます。ご期待ください！

## 正しい立ち上がり動作を誘導する手すり

Sport(エスポート)  
CBRディレクター  
理学療法士

和田 圭市



最近、ベッドから立ち上がる際に踵が滑って立ち上がれないという声をよく聞きます。踵が滑って尻もちをつくと脊椎圧迫骨折が生じることや、後方への転倒から後頭部をぶつけて大事故になることも少なくありません。毎日のように誰かが見守ってくれていれば安心ですが、ほとんどの場合で見守りはなく誰も助けてはくれません。AIや介護ロボットに助けを求める前に、手すりを提供することで安全に立ち上がることができれば福祉用具の持つ意味は今よりも大きなものになるでしょう。

立ち上がり動作のポイントは、お尻で支えている体重を前方へ移動させて足で支えるようにすることです。そのためには動作として、骨盤を前傾して坐骨部を座面から浮かせることが必要となります。しかし、骨盤の前傾を動作として確認するのは難しいため、身体を前に倒して頭が膝よりも前に出ている位置関係を確認してください。頭が膝よりも前に出ると坐骨部は自然と座面から離れ、お尻で支えていた体重をつま先で支えるようになり足指が床をつかもうとします。それと同時に大腿四頭筋(太ももの前の筋)に力が入り、膝を伸ばして頭と体が倒れないように踏ん張る準備が出来上がります。もし、頭が膝よりも前に出なければ身体は準備ができず、いつまでも身体に力が入らず足で床を踏ん張ることができません。決して踵が乾燥して滑るわけではなく、足で踏ん張る準備が出来ていないために踵が滑ります。

そこで、立ち上がり動作が安全にできるようにと“たよレール”のような手すりをベッドに設置していませんか。よく見る光景の一つですが、手すりが床から72cmの高さにあっては立ち上がる際に身体を十分に前へ倒すことが出来ず、頭が膝よりも前に出ないため動作の妨げになることも少なくありません(図1)。床から72cmの高さの手すりは立ち上ってから歩くときに使う手すりの高さであり、立ち上がりを安全にしてもらうための手すりとは言

えず転倒を誘発する可能性もあるのです。立ち上がり動作や移乗動作が苦手な方には“たよレール”のオプションとして“たよレールアップ”を設置することをお勧めします。“たよレールアップ”は1段下がった位置に設置するため、立ち上がり動作で身体をしっかりと前に倒すことができ、頭が膝よりも前に出る正しい立ち上がり動作を誘導してくれます(図2)。

介護者が不足するこれからの時代に介護ロボットで介護負担を軽減することは悪いことではありません。しかし、介護ロボットに頼ることなく上手に手すりを使って自分の力で立ち上がることができれば、誰かに見守ってもらわなくても自立した生活を送ることができるはずです。手すりの提供により正しい立ち上がり動作を誘導することで、24時間365日リハビリテーションが続くような自立支援を目指しましょう。

図1) たよレール72cmの高さ  
頭が膝よりも前に出ない図2) たよレールアップ約64cmの高さ  
頭が膝よりも前に出る

## ～建築金物のあれこれ～ 古株指南 第8回



## ちょうばん? ちょうつがい?

ドアの開閉に錠前と共にマストアイテムなのが、ドア枠にドアを吊るすための「丁番」。

果たして世間一般に、この2文字の正式な読み方を知っている人がどれだけののだろうか? わしは入社するまでは「ちょうつがい」と呼んだった。文字にすると「蝶つがい」。商品もイメージしやすい。真ん中の軸の左右に板があって、それが「羽根を広げた蝶」に例えたのだらうと推測する。

入社当初、先輩たちの会話に「ちょうばん」という言葉が頻繁に出てきたが、最初は何のことか全然わからない。メーカーのカatalogを見て、「ちょうばん? ああ、このこと?」と合点がいったけど、「丁番」と字も違う。これが本来の字なのかと当時は納得したもんじゃない。

むしろ「ちょうつがい」は間違いではないし、今でも金物を扱う会社のCatalogには「蝶番」「丁番」と書いて「ちょうつがい」または「ちょうばん」とフリガナをうつとるものもある。

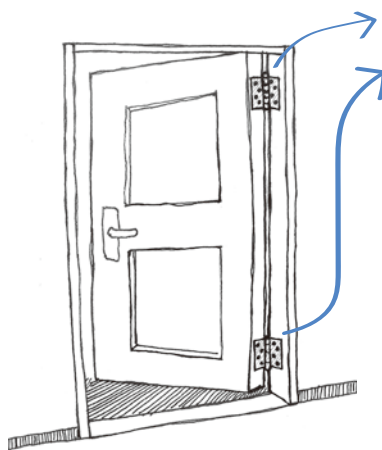
調べてみると、どうやら「蝶」が正式で「丁」は当て字っぽい、まあわからないもない。

手書きで受注伝票を書いていた時代に「蝶」はあまりにも画数が多い。金物業界で「丁」が広く使われているのは、当然だと思う。

この「丁番」、元の「蝶」の画数に似て、すごく種類が多い。次回はその話を。

## 蝶番(丁番)の由来

ドアが開いたり閉じたりするのはこのペアの動きがあってこそなのじゃ。



## ギボシ丁番

見た目が蝶々に似ているし、2つあると蝶の番みたい...それが「蝶番」という名前の由来かも!?

